

図書館だより SAKU らいぶ

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館 2024/10



無常というもの

作新学院大学 人間文化学部教授 木村克彦

「月亭可朝さんの持ち歌分かるよね？」と問うても、「地下鉄の電車は、どこから入れたんでしょうね？これを考えると夜も眠れなくなっちゃう」と言っても、学生はシーン・・・ 「御三家(橋幸夫、西郷輝彦、舟木一夫)とは、誰でしょう？」と問うてもやはりシーン・・・

教室の堅苦しさを和らげようとしても、逆に凍り付かせているようで、学生は苦しげな表情を浮かべます。

あと数ヶ月で定年退職を迎える私。即ち「ネタが古い」のでありましょうか――一概にそうとは言えず、逆に「10人ニキ」や「さすらいネキ」を知らない学生もいないわけではありません。よく時代が変化していると言われますが、学生こそ時代の変化そのものであり、私とて然り。では、変わらぬものとは？

かつて小林秀雄は喝破しました―「現代人には、鎌倉時代のどこかの生女房ほどにも、無常ということが分かっていない。常なるものを見失ったからである」

「常なるもの」を見つけるヒントは、そこここに隠されています。舟木一夫は80歳を過ぎてなお、学生服を身につけ「高校三年生」を唄い続けるのです。

進化する蔵書点検

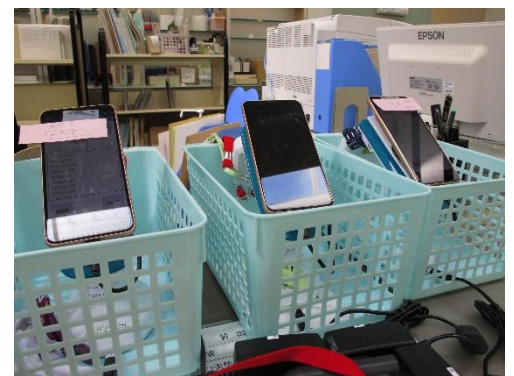
夏季休業中、図書館では蔵書点検を行いました。蔵書点検とは、日本十進分類法に基づいて書籍が正しく書架に置かれているか、破損や劣化により修理が必要な書籍がないかなどを確認する作業です。

本学図書館には25万冊の蔵書があるため、毎年夏季休業中に点検を行います。今年は書籍のICタグ化を進めたため、作業効率が格段に向上しました。従来のバーコードスキャンでは一冊ずつ書籍を開く必要がありましたが、ICタグとハンディリーダーを使用することで、一度に複数の書籍をスキャン



することができます。

以前は全課職員に協力をお願いしていましたが、今回は図書館職員だけで作業を完了することができました。




所在が不明な書籍は一冊もなく、後期からまた皆さんに気持ちよく図書館をご利用いただけると思います。

10月開館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

 午前 9:00～午後 6:00

 休館日



作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館

TEL : 028-670-3652 FAX : 028-670-3619

E-mail : tosyo@sakushin-uac.jp

URL : <https://www.sakushin-uac.jp/library/>